



オイルフェンス設置訓練を実施しました

令和3年11月4日(木)に、鶴岡市道形地内の内川橋下流で**オイルフェンス設置訓練**を行いました。

オイルフェンスを両岸に張り、必要に応じて吸着マットを使用して、内川や新内川から流れてきた油をせき止めます。



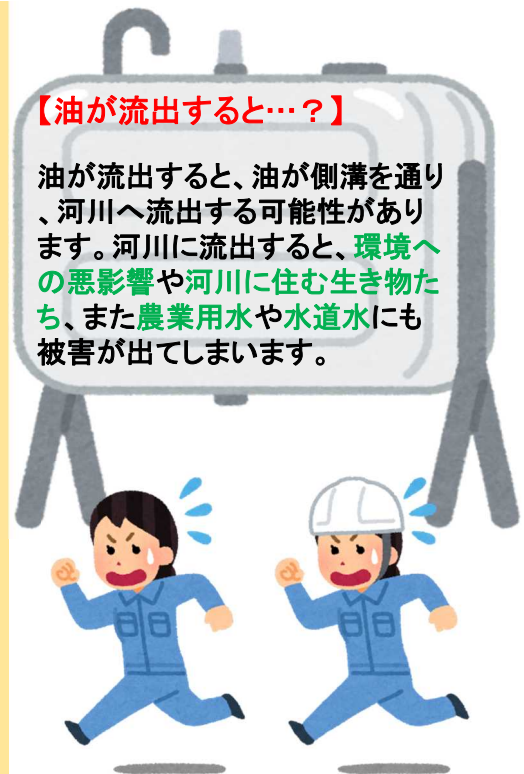
令和3年5月に青龍寺川で実際に油事故が発生したときの様子



市内の民家からエンジンオイルが流出し、県と国で青龍寺川にオイルフェンスを設置しました。原因者にはその費用(材料費、人件費合わせて数万～数十万円)を負担してもらうことになります。冬期間はホームタンクから灯油が流出する事故が多く発生しています。ホームタンクをご利用の際は十分注意し、油が流出した場合は、消防署、警察署へすみやかに通報をお願いします。

【油が流出すると…?】

油が流出すると、油が側溝を通り、河川へ流出する可能性があります。河川に流出すると、**環境への悪影響**や河川に住む生き物たち、また農業用水や水道水にも被害が出てしまいます。



！ホームタンク利用時の注意ポイント！

①小分け作業中は、その場を離れないでください。すぐに溢れます。

②タンク本体や足部分、配管の劣化・損傷にご注意ください。

③除雪作業の時は配管にご注意ください。配管には目印を立てておきましょう。

④屋根からの落雪にご注意ください。

⑤防油堤の壁の亀裂や水抜き線の閉め忘れにご注意ください。